

(株)ジャパン唐和 (大阪府四條畷市)ドライアイスに代わる
遺体冷却装置「Eco Protect」

葬祭用品総合商社の(株)ジャパン唐和と冷却機器メーカーのエルテック(株)は、遺体冷却に使用されてきたドライアイスに代わる冷却方法として、腹部・胸部・頭部を同時にマイナス約15℃に冷却できる遺体冷却装置「Eco Protect」を共同開発し、販売を開始した。

これまで、遺体の冷却保全にはドライアイスが使用されることが多かったが、ドライアイスはマイナス78.5℃と超低温であることから、細胞膜が破壊され低温やけど状態で遺体を傷つけてしまう。また、CO₂の塊なので密室で使用した場合に酸欠事故につながる恐れがあるため、消費者庁から中毒死事故が発生されたとする注意喚起が出されたこともある。さらに冷凍庫での管理や入れ替え、追加補充等



「Eco Protect」使用の流れ



布団の上で使用した場合



棺内で使用した場合

の手間と人件費がかかるなどいくつか課題がある。

これらの課題解決を目的に共同開発された同製品は、家庭にある冷蔵庫の冷凍サイクルの仕組みを応用し、本体コンプレッサー部と冷却板をシリコンパイプでつなぎ、冷媒を気体と液体の状態を繰り返して冷却板を凍結させるため、皮膚を傷つけることなく遺体を保全し、腹部・胸部から頭部までマイナス約15℃で冷却できる。

これまでも、腹部のみを冷却する製品はいくつか存在したが、胸部や頭部はドライアイスを用いて冷却するため、ドライアイスを削減できなかった。しかし、同製品は腹部・胸部から頭部まで冷却できるため、ドライアイスを100%削減する。さらに、わずかな電気代と月額リース料のみで済むためコストも大幅削減できる。

使い方は、胸から腹部の上に給水シートを敷き、その上に保冷剤を置いた後に胸部用の冷却板を乗せ、さらに冷却板の上に給水シートを置きベルトで固定する。

なお、同製品は布団の上や棺内でも使用可能としている。

TEL ● 072-879-0721